

印西市障害者活躍推進計画実施状況

印西市では、障がいのある人の活躍の場の拡大のための取組を引き続き実施するとともに、障がいのある職員を含む全ての職員が働きやすい職場づくりを行うために、「障がいのある職員の職業生活における活躍の推進に関する取組に関する計画（印西市障害者活躍推進計画）」を策定しています。

1 目標の達成状況

(1) 採用に関する目標

【目標及び結果】

任命権者	目標	結果
		令和7年度 (令和7年6月1日現在)
市長部局 教育委員会	法定雇用率以上	2.85%※
法定雇用率		2.8%

※令和6年11月に特例認定を受けたことにより、雇用率は市長部局と教育委員会を合算して算出しています。

(2) 定着に関する目標

【目標及び結果】

区分	目標	結果
		令和6年度採用 (令和7年4月1日時点)
全任命権者	100%	87.5%

※「障がいのある人を対象とした会計年度任用職員の募集（登録制）」により採用された職員の採用1年後（4月1日時点）の職場定着率

(3) 満足度に関する目標

【目標及び結果】

区分	目標	結果	
		令和6年度	令和7年度
全任命権者	全体満足度が前年度を上回る (令和7年度以降)	94.1%	84.0%

※障がいのある職員を対象とした職場アンケートで「現在の職場で働いていることについての全体的な満足度」を「満足」「やや満足」と回答した職員割合

2 主な取組内容

(1) 組織体制の整備

- 人事担当課長を「障害者雇用推進者」として選任し、市全体で本計画への取組を推進しました。
- 人事担当課を障がいのある職員や配属先の職員の相談窓口とし、相談しやすい環境づくりに努めました。
- 業務上の指導等を行う職場の上司・同僚が日常的な配慮等を行うことで、常に職場内で相談しやすい環境づくりに努めました。
- 新たに配属となる所属長に、障がいのある職員が申し出た障がいの特性や職場に求める配慮事項を配属前に周知しました。

(2) 職務の選定・創出

- 職務の選定に当たっては、採用時の面接や配属先及び人事担当課への相談内容等を踏まえて、一人ひとりの特性・能力等を把握し、本人に合った業務の割振りや職場への配置を行う等、業務との適切なマッチングを図りました。
- 庁内各部署へ業務に関する調査を実施し、現状を把握した上で職務の創出を図りました。

(3) 職場環境の整備・人事管理

- 前年度の職場アンケートで要望が多かった、職員の休憩室を市役所本庁において確保しました。また、各所属長に休憩室の確保及び適正な休憩時間の確保について配慮を促しました。
- 募集に当たっては、障害者就業・生活支援センターなど外部機関との連携や、市公式SNSなどの情報発信ツールを活用することで、就労意欲のある障がいのある人に積極的に広く周知しました。